

令和八年二月二十五日（水曜日）午前十一時三十三分 開議

議事日程第二号

令和八年二月二十五日（水曜日）午前十時開議

- | | | | |
|------|-------|---|--------------------------------------|
| 第一 | 議第一 | 号 | 令和七年度山形県一般会計補正予算（第八号） |
| 第二 | 議第二 | 号 | 令和七年度山形県公債管理特別会計補正予算（第一号） |
| 第三 | 議第三 | 号 | 令和七年度山形県市町村振興資金特別会計補正予算（第一号） |
| 第四 | 議第四 | 号 | 令和七年度山形県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算（第二号） |
| 第五 | 議第五 | 号 | 令和七年度山形県国民健康保険特別会計補正予算（第二号） |
| 第六 | 議第六 | 号 | 令和七年度山形県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算（第二号） |
| 第七 | 議第七 | 号 | 令和七年度山形県土地取得事業特別会計補正予算（第二号） |
| 第八 | 議第八 | 号 | 令和七年度山形県農業改良資金特別会計補正予算（第一号） |
| 第九 | 議第九 | 号 | 令和七年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算（第一号） |
| 第十 | 議第十 | 号 | 令和七年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算（第三号） |
| 第十一 | 議第十一 | 号 | 令和七年度山形県流域下水道事業会計補正予算（第四号） |
| 第十二 | 議第十二 | 号 | 令和七年度山形県電気事業会計補正予算（第四号） |
| 第十三 | 議第十三 | 号 | 令和七年度山形県工業用水道事業会計補正予算（第三号） |
| 第十四 | 議第十四 | 号 | 令和七年度山形県公営企業資産運用事業会計補正予算（第一号） |
| 第十五 | 議第十五 | 号 | 令和七年度山形県水道用水供給事業会計補正予算（第三号） |
| 第十六 | 議第十六 | 号 | 令和七年度山形県病院事業会計補正予算（第三号） |
| 第十七 | 議第十七 | 号 | 山形県安心こども基金条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第十八 | 議第十八 | 号 | 山形県高等学校等教育改革促進基金条例の設定について |
| 第十九 | 議第十九 | 号 | 漁港事業に要する費用の一部負担について |
| 第二十 | 議第二十 | 号 | 水田農業低コスト・高付加価値化基盤整備事業に要する費用の一部負担について |
| 第二十一 | 議第二十一 | 号 | 農業生産基盤整備附帯事業に要する費用の一部負担について |
| 第二十二 | 議第二十二 | 号 | 都市計画街路事業（単独）に要する費用の一部負担について |
| 第二十三 | 議第二十三 | 号 | 急傾斜地崩壊対策事業に要する費用の一部負担について |
| 第二十四 | 議第二十四 | 号 | ダム整備事業蔵王ダム取水・放流設備改修・更新工事請負契約の締結について |
| 第二十五 | 議第二十五 | 号 | 山形県国際交流センターの指定管理者の指定について |
| 第二十六 | 議第二十六 | 号 | 山形県産業創造支援センターの指定管理者の指定について |
| 第二十七 | 議第二十七 | 号 | 令和七年度山形県一般会計補正予算（第七号）の専決処分の承認について |
| 第二十八 | 議第二十八 | 号 | 山形県収用委員会委員及び予備委員の任命について |

本日の会議に付した事件

議事日程第二号に同じ。

出席議員（四十二名）

- | | | | | |
|----|---|----|-----|----|
| 一 | 番 | 石川 | 渉 | 議員 |
| 二 | 番 | 佐藤 | 寿 | 議員 |
| 三 | 番 | 齋藤 | 俊一郎 | 議員 |
| 四 | 番 | 橋本 | 彩子 | 議員 |
| 五 | 番 | 松井 | 愛 | 議員 |
| 六 | 番 | 石川 | 正志 | 議員 |
| 七 | 番 | 阿部 | 恭平 | 議員 |
| 八 | 番 | 鈴木 | 学 | 議員 |
| 九 | 番 | 伊藤 | 香織 | 議員 |
| 十 | 番 | 石塚 | 慶 | 議員 |
| 十一 | 番 | 関 | 徹 | 議員 |
| 十二 | 番 | 江口 | 暢子 | 議員 |
| 十三 | 番 | 阿部 | ひとみ | 議員 |

十四番 梅津庸成 議員
 十五番 高橋弓嗣 議員
 十六番 佐藤文一 議員
 十七番 相田日出夫 議員
 十八番 佐藤正胤 議員
 二十番 相田光照 議員
 二十一番 遠藤和典 議員
 二十二番 菊池文昭 議員
 二十三番 今野美奈子 議員
 二十四番 高橋淳 議員
 二十五番 青木彰榮 議員
 二十六番 梶原宗明 議員
 二十七番 五十嵐智洋 議員
 二十八番 能登淳一 議員
 二十九番 柴田正人 議員
 三十番 洪間佳寿美 議員
 三十一番 矢吹栄修 議員
 三十二番 小松伸也 議員
 三十三番 吉村和武 議員
 三十四番 高橋啓介 議員
 三十五番 木村忠三 議員
 三十六番 加賀正和 議員
 三十七番 森谷仙一郎 議員
 三十八番 榎津博士 議員
 三十九番 奥山誠治 議員
 四十番 伊藤重成 議員
 四十一番 船山現人 議員
 四十二番 田澤伸一 議員
 四十三番 森田廣 議員
 欠 員（一名）

説明のため出席した者

知事 吉村美栄子 君
 副知事 高橋徹 君
 副知事 折原英人 君
 企業管理者 松澤勝志 君
 病院事業管理者 阿彦忠之 君
 総務部長 小中章雄 君
 みらい企画創造部長 會田淳士 君
 防災くらし安心部長 庄司雅人 君
 環境エネルギー部長 沖本佳祐 君
 しあわせ子育て応援部長 齋藤恵美子 君
 健康福祉部長 酒井雅彦 君
 産業労働部長 奥山敦 君
 観光文化スポーツ部長 黒田あゆ美 君
 農林水産部長 高橋和博 君
 県土整備部長 永尾慎一郎 君
 会計局次長 大沼啓介 君
 財政課長 安孫子幸一 君
 教育長 須貝英彦 君

公安委員会委員長	柴田 曜子 君
警察本部長	水庭 誠一郎 君
代表監査委員	柴田 優 君
人事委員会委員長	安孫子 俊彦 君
人事委員会事務局長	工藤 明子 君
労働委員会事務局長	鈴木 和枝 君

午前 十一時 三十三分 開 議

○議長（田澤伸一議員） これより本日の会議を開きます。

日程第一議第一号議案から日程第二十七議第二十七号議案まで
(各常任委員長報告)

○議長（田澤伸一議員） 直ちに日程に入ります。

日程第一議第一号令和七年度山形県一般会計補正予算第八号から、日程第二十七議第二十七号令和七年度山形県一般会計補正予算第七号の専決処分の承認についてまでの二十七案件を一括議題に供します。

これら案件に対する審査の経過と結果について、各常任委員長より報告を求めます。

報告の順は私から指名いたします。

文教公安常任委員長伊藤香織議員。

○文教公安常任委員長（伊藤香織議員） 文教公安常任委員会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本委員会に付託になりました案件は、議第一号中本委員会所管分及び議第十八号の二議案であります。

これら案件の審査に当たりましては、執行部から説明を聴取し、審査の徹底を期したのであります。

審査の過程におきましては、付託議案はもとより所管行政の各般にわたり終始活発な質疑・質問がなされたのであります。

以下、その主な事項について申し上げますと、「警察職員の職場環境改善に向けた取組状況について。また、職員からの意見を踏まえた改善事例について」「県教育センターの活用状況について。また、今回の空調設備の更新を踏まえた今後の活用方針について」「教員の人手不足に対する教育現場からの声及び教育委員会の認識について。また、教員定数を増やしていくため、国に要望していくべきと考えるがどうか」「教職員の休職者の現状及び対応状況について。また、精神疾患の事例については、それぞれの原因を分析する必要があると考えるがどうか」「自転車の交通反則通告制度導入の背景及び目的について。また、『ながらスマホ』の県内における検挙状況について」「県民の安全安心を守る警察職員の健康管理について」など、各般にわたり質疑・質問、意見の開陳及び課題解決に向けた提案等がなされたのであります。

以上の経過をもって採決の結果、本委員会に付託になりました二議案については、全員異議なくいずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもって文教公安常任委員会における審査の経過と結果についての報告を終わります。

○議長（田澤伸一議員） 厚生環境常任委員長石川正志議員。

○厚生環境常任委員長（石川正志議員） 厚生環境常任委員会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本委員会に付託になりました案件は、議第一号中本委員会所管分、議第四号、議第五号、議第十六号及び議第十七号の五議案であります。

これら案件の審査に当たりましては、執行部から説明を聴取し、審査の徹底を期したのであります。

審査の過程におきましては、付託議案はもとより所管行政の各般にわたり終始活発な質疑・質問がなされたのであります。

以下、その主な事項について申し上げますと、「介護施設等へのサービス継続支援事業において増額補正により新たに追加した補助事業の内容、補助上限額の設定についての考え方及び今後の事業スケジュールについて」「山形県若者がつなぐ・つながる地域おこし推進事業費補助金の今年度の補助実績について。また、若者の活動に対しより一層の支援を行っていくべきと考えるがどうか」「カーボンニュートラル県民アクション推進事業の減額補正の内容について。また、これまでの実績を踏まえた補助事業の見直しに係る検討状況について」「水素利活用の取組について

は事業者等から意見を聴取し、効果的な進め方を検討すべきと考えるがどうか」「病院事業会計における個人医業未収金の状況並びに発生防止及び回収に関する取組について」「第四次山形県環境計画に係る中間見直しの要点について。また、計画の推進に当たっては、関係者とのより一層の連携が重要と考えるがどうか」など、各般にわたり質疑・質問、意見の開陳及び課題解決に向けた提案等がなされたのであります。

以上の経過をもって採決の結果、本委員会に付託になりました五議案については、全員異議なくいずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもって厚生環境常任委員会における審査の経過と結果についての報告を終わります。

○議長（田澤伸一議員） 農林水産常任委員長相田日出夫議員。

○農林水産常任委員長（相田日出夫議員） 農林水産常任委員会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本委員会に付託になりました案件は、議第一号中本委員会所管分、議第八号、議第九号及び議第十九号から議第二十一号までの六議案であります。

これら案件の審査に当たりましては、執行部から説明を聴取し、審査の徹底を期したのであります。

審査の過程におきましては、付託議案はもとより所管行政の各般にわたり終始活発な質疑・質問がなされたのであります。

以下、その主な事項について申し上げますと、「庄内海岸林再生プロジェクト会議・仮称の概要及び設立に向けた検討の進捗状況について」「本県の主要農産物に関する生産コストの把握状況について」「本県農産物の新たな輸出事業者育成に向けた伴走支援の取組について」「鳥獣被害防止対策としての緩衝帯整備の有効性について効果検証を行い、政府に対し予算のさらなる確保を求めると考えるがどうか」「共同利用施設の更新に対する支援内容について。また、更新資金の積立計画の作成など、政府が設定する当該支援に課された要件に対する県の所感について」「治山事業費を減額補正した理由について」など、各般にわたり質疑・質問、意見の開陳及び課題解決に向けた提案等がなされたのであります。

以上の経過をもって採決の結果、本委員会に付託になりました六議案については、全員異議なくいずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもって農林水産常任委員会における審査の経過と結果についての報告を終わります。

○議長（田澤伸一議員） 商工労働観光常任委員長江口暢子議員。

○商工労働観光常任委員長（江口暢子議員） 商工労働観光常任委員会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本委員会に付託になりました案件は、議第一号中本委員会所管分、議第六号、議第七号及び議第二十六号の四議案であります。

これら案件の審査に当たりましては、執行部から説明を聴取し、審査の徹底を期したのであります。

審査の過程におきましては、付託議案はもとより所管行政の各般にわたり終始活発な質疑・質問がなされたのであります。

以下、その主な事項について申し上げますと、「県内におけるXR（クロスリアリティ）ビジネス創出事業の取組状況及び今後の展開について」「山形県産業科学館の利用実績について。また、来場者の増加に向けた積極的なPRや展示物の観覧を促す工夫が必要と考えるがどうか」「県民が体育施設を快適に使用するためには施設の適切な維持管理が重要と考えるが、県立体育館等に係る体育施設管理運営費が減額補正となった理由について」「今年度のクルーズ船の受入れ実績及び経済効果について」「商工業振興資金融資制度の活用状況について」「高齢者の新規就業に向けた企業訪問による採用活動の促進や企業説明会の実施状況について」など、各般にわたり質疑・質問、意見の開陳及び課題解決に向けた提案等がなされたのであります。

以上の経過をもって採決の結果、本委員会に付託になりました四議案については、全員異議なくいずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもって商工労働観光常任委員会における審査の経過と結果についての報告を終わります。

○議長（田澤伸一議員） 建設常任委員長高橋弓嗣議員。

○建設常任委員長（高橋弓嗣議員） 建設常任委員会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本委員会に付託になりました案件は、議第一号中本委員会所管分、議第十号から議第十五号まで及び議第二十二号から議第二十四号までの十議案であります。

これら案件の審査に当たりましては、執行部から説明を聴取し、審査の徹底を期したのであります。

審査の過程におきましては、付託議案はもとより所管行政の各般にわたり終始活発な質疑・質問がなされたのであります。

以下、その主な事項について申し上げますと、「今冬の県管理道路の除雪対応及び予算執行の状況について」「道路ネットワーク整備事業などの減額補正による事業進捗への影響について」「広域水道用水の料金改定に向けた受水市町との勉強会の実施状況及び今後のスケジュールについて」「企業局における債券運用による収入の状況及び資金全体に占める運用の割合について」「県内の空き家の現状について。また、空き家対策として、中古住宅の取得支援や山形県空き家対策エリアマネージャーなどの民間団体の取組への支援を一層強化することが重要と考えるがどうか」など、各般にわたり質疑・質問、意見の開陳及び課題解決に向けた提案等がなされたのであります。

以上の経過をもって採決の結果、本委員会に付託になりました十議案については、全員異議なくいずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもって建設常任委員会における審査の経過と結果についての報告を終わります。

○議長（田澤伸一議員） 総務常任委員長梶原宗明議員。

○総務常任委員長（梶原宗明議員） 総務常任委員会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本委員会に付託になりました案件は、議第一号中本委員会所管分、議第二号、議第三号、議第二十五号及び議第二十七号の五議案であります。

これら案件の審査に当たりましては、執行部から説明を聴取し、審査の徹底を期したのであります。

審査の過程におきましては、付託議案はもとより所管行政の各般にわたり終始活発な質疑・質問がなされたのであります。

以下、その主な事項について申し上げますと、「女性のための減災セミナー『はな咲く減災』への参加状況について。また、要支援者が参加することは、セミナーの一層の充実につながることから、要支援者の参加に向けた環境整備を充実させることが重要と考えるがどうか」「先日開催された山形県・山形市新スポーツ施設整備検討会議の協議内容及び検討の進捗状況について。また、整備に当たっては、土地を有効に活用した整備手法や周辺の道路状況等を十分検討すべきと考えるがどうか」「埋火葬費用負担事業費の詳細及び近年の当該事業件数の推移について」「山形新幹線米沢トンネル・仮称の整備に向けた地質調査・測量の先行実施の内容について」「外国人総合相談ワンストップセンターにおける相談対応状況の詳細について」「令和七年度における臨時財政対策債の発行状況について」など、各般にわたり質疑・質問、意見の開陳及び課題解決に向けた提案等がなされたのであります。

以上の経過をもって採決の結果、本委員会に付託になりました五議案については、全員異議なくいずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもって総務常任委員会における審査の経過と結果についての報告を終わります。

○議長（田澤伸一議員） 以上をもって各常任委員長の報告は終わりました。

この場合、お諮りいたします。ただいま議題となっております議第一号から議第二十七号までの二十七議案については、討論を省略、直ちに採決いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、討論を省略、直ちに採決することに決定いたしました。これより採決に入ります。

お諮りいたします。議第一号から議第二十七号までの二十七議案については、いずれも原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、議第一号から議第二十七号までの二十七議案はいずれも原案のとおり可決されました。

日程第二十八議第二十八号議案の採決

○議長（田澤伸一議員） 次に、日程第二十八議第二十八号山形県収用委員会委員及び予備委員の任命についてを議題に供します。

この場合、お諮りいたします。議第二十八号については、事件の性質上所定の手続を省略、直ちに採決いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、所定の手続を省略、直ちに採決することに決定いたしました。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。議第二十八号については、これに同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、議第二十八号はこれに同意することに決定いたしました。

○議長（田澤伸一議員） 以上をもって本日の日程は終わりました。

明日定刻本会議を開き、令和八年度所属議案に対する質疑と県政一般に関する質問を併せ行います。

本日はこれをもって散会いたします。

午前 十一時 五十五分 散 会